

事業者温室効果ガス削減計画書概要(第一計画期間)

1 事業所の概要

事業者の名称	日本たばこ産業株式会社		
事業所の名称	日本たばこ産業株式会社 東北支社		
事業所の所在地	宮城県仙台市若林区五橋3-4-2		
主たる事業	飲食料品卸売業		
事業者の該当要件	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第15条第1項に該当する一般事業者	

2 温室効果ガスの削減目標等

温室効果ガスの 排出状況 及び削減目標	基準年度	2020 年度	基準排出量	218 t-CO ₂	基準原単位	0.05342
	目標年度	2022 年度	目標排出量	200 t-CO ₂	目標原単位	0.04901
			削減率	8.25 %	削減率	8.25 %
	目標設定の 考え方	・JT仙台ビルでは2021年度5月に2F部のGHP(4台を更新した)旧GHPに関しては使用後、20年以上が経ち経年劣化が激しい状態であったため、GHPの更新によりかなりの燃費向上が期待され、GHG削減も期待できる。 ・また2020年度はコロナ禍で全熱交換機をフル稼働させてきた経緯があるが、テレワークの浸透とともにビル内での消費電力の削減傾向がみられる。今後、来年度以降もテレワークの推進および、社内の環境教育等により温室効果ガス削減に努める。				

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施計画	基準年度実施率	50 %	目標年度実施率	88 %
選択対策の実施計画	項目			実施年度
	エネルギー使用量の見える化(前年度比較)			第1年度
	エネルギー使用量の見える化(分計による課題発見)			第1年度
	デマンド管理			第1年度
その他の対策の実施計画	項目	具体の取り組み内容		実施年度
	環境マネジメントシステムの導入	ISO14001に準拠したEMS及び小規模事業所に対するJTグリーンシステムの適用		実施済
	SBTやRE100等の国際的な気候変動イニシアティブなど脱炭素経営への取組	2020年12月に気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)の提言への賛同		実施済
	廃棄物削減対策の実施	プラスチックを含む、製品及び包装に使用する材料の適正利用と適正処理		実施済
	森林の保全・緑化の推進	手入れが不足している森を一定期間借り受けて森づくりを支援する「JTの森」を、全国9か所で展開。また、仙台駅ペDESTリアンデッキへの花の植栽を実施。		実施済
	市が実施する環境関連事業への参画	エコにこゴールドマイスターの認定		実施済
その他の対策の実施計画	その他地球温暖化を防止する対策の実施	国際NGO、CDPを通じた環境等に関する情報の開示を行い、最高評価「Aリスト」に選定。また、気候変動分野におけるサプライヤー・エンゲージメント・リーダーにも選出。		実施済